

事業番号	03 02 01	事業改善シート（令和 8 年度実施事業分）				☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☒ 補正予算案 ☐ 点検			
事業名	行政改革推進事業費	部局	総務部	課・室	人事課				
		実施期間	R7 ～	E-mail	jinji-bpr @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

県職員の大量退職期の到来に加え、人口減少や採用倍率の低下により、職員の確保が大きな課題となっている。さらに、行政課題は複雑化・多様化しており、限られた人員で県民サービスの質を維持・向上するためには、業務の効率化と、職員が付加価値の高い業務に注力できる体制づくりが必要である。R7年度にモデル所属で試行した業務改革（BPR）は一定の成果を上げたものの、全庁展開や職員の主体的な取組は依然として限定的であり、全庁共通業務の見直しと、BPRに自律的に取り組む人材育成が急務である。また、人材不足の深刻化やAI等のデジタル技術の進展も踏まえ、個別業務の改善にとどまらず、県の行政機構のあり方について検討する必要がある。

2 事業目的

限られた人員で県民サービスの質を維持・向上するため、全庁で徹底したBPRに取り組み、自律的な改善文化を醸成する。R8年度は、R7～R9の集中改革期間の2年目として、全庁共通業務の仕組み化と職員の実践力強化を進める。
あわせて、社会環境の変化に対応した持続可能な行政運営体制の構築を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①共通業務の仕組み化と個別の業務改善の推進と実装	
当初予算のとおり	
②行政機構審議会の開催	
・BPRによる業務改善の取組とあわせて、人材不足の深刻化やAI等のデジタル技術の進展などを踏まえ、県民サービスの質の維持・向上と持続可能な行政運営の実現に向け、県の行政機構のあり方について、専門的な見地から調査審議を行う。	

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移	
①-1	業務量削減	時間	-	-	-	約 7,000	-	19万 以上
①-2	業務改革施策の創出	件	-	-	-	6	↗	4

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額						決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	0	89,898	1,004	1,004	90,902	90,902		9.0
R7年度	0	58,748	0		58,748	58,748	58,387	9.0
R6年度	0	0	0		0	0	0	0.0

事業名	行政改革推進事業費	部局	総務部	課・室	人事課
-----	-----------	----	-----	-----	-----

細事業 No.	細事業名		R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
1	業務改革（BPR）推進事業		— 千円	58,748 千円	予算現額 55,226 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 8 年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	専門事業者によるBPR実行支援	委託	全庁共通業務の効率化に向け、専門事業者の知見を活用して課題を抽出し、改善策の実行と仕組み化を進める。また、サマーレビュー等と連動し、個別業務の改善を加速するため、必要な実行支援を実施する。 改善策検討件数：全庁共通業務から4件、個別業務で20件		
2	BPR人材育成	委託	自律的に業務改善に取り組むBPR人材を育成するため、所属業務において改革成果を上げる実践プログラムを実施（指定所属・希望者向け集合研修） 集合研修の実施：2回×2会場		

細事業 No.	細事業名		R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
2	全庁業務改革施策の実証・展開事業		— 千円	— 千円	予算現額 34,672 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 8 年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	AIを活用した相談業務支援	直接委託	相談記録を自動で文字起こし可能なサービスを導入し、記録作成業務を効率化するとともに相談の質の向上につなげる。 導入箇所：1か所以上		
2	定型業務外部委託	委託	複数所属の補助金・交付金業務について、一連の業務プロセスのうち定型的な作業・業務を切り出し、外部委託する。 委託対象業務：10以上		
3	UX改善（県民問合せを減らす県HP導線設計）	委託	県ホームページなどの利用時のUX（ユーザー体験・導線設計）を抜本的に改善するため、職員によるUX改善の実施を支援する。 UXの見直し検討件数：10件以上		

細事業 No.	細事業名		R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
3	長野県行政機構審議会運営事業		— 千円	— 千円	予算現額 1,004 うち今回 1,004 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 8 年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	行政機構審議会の運営	直接	審議会を開催し、県の行政機構のあり方について調査・審議を行う 審議会を3回程度開催		